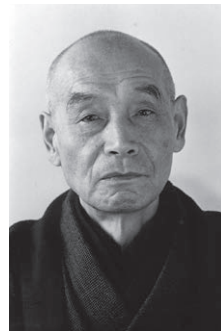


飛驒高山の文化

/ 飛驒の文豪シリーズ /



瀧井孝作 (明治27～昭和59)

小説家・俳人・文化功労者

河東碧梧桐に師事して俳句の道に入り、俳句を生涯の友とした

芥川賞創設以来40年以上選考委員を務める

代表作『無限抱擁』『俳人仲間』

高山の観光ポスターに用いる「飛驒高山」の文字を揮毫



No.256 2024.10.2 Culture in Takayama

一般社団法人 高山市文化協会発行

高山市昭和町1-188-1 高山市民文化会館内 Tel.0577-34-6550 Fax.0577-34-6877
メール●mail@takayama-bunka.org ホームページ●https://takayama-bunka.org
文化情報番組「すばらしき文化の和」 HitsFM(76.5MHz) 金曜午後1時30分より放送中



会員
研修旅行
のご案内

国立西洋美術館 モネ展と
東京駅ガイドツアー

11/19(火)
～20(水)

参加者
募集

高山市文化協会では、文化・芸術に対する理解を深めていただくため、協会会員を対象に研修旅行を開催しています。

今回は、国立西洋美術館で開催される企画展「モネ 睡蓮のとき」の鑑賞と、今話題の東京駅ガイドツアーへの参加、そしてマクセルアクアパーク品川でデジタルアートと融合した海の世界をご覧ください。

◇日程 十一月十九日(火)
午前六時三十分高山発
十一月二十日(水) 午後八時高山着(予定)
◇参加費 一名四万円(予定)

◇参加資格 文化協会会員とその家族・団員・社員
◇定員 二十五名(先着順)
◇申し込み 十月二十五日(金) までに同封の申し込み用紙をFAX又は文化会館窓口へ提出。
WEB申し込み可。

「モネ 睡蓮のとき」展覧会
概要(公式サイトより)

印象派を代表する画家のひとりであるクロード・モネは、一瞬の光をとらえる鋭敏な眼によって、自然の移ろいを画布にとどめました。
(中略)
日本初公開となる重要作を多数含むおよそ五十点が来日。さらに日本各地に所蔵される作品も加え、モネ晩年の



国立西洋美術館



マクセルアクアパーク品川



東京駅

芸術の極致を紹介します。日本では過去最大規模の「睡蓮」が集う貴重な機会となります。

東京駅ガイドツアー

「丸の内駅舎の歴史を紐解く」
東京駅には、歴史や秘密がたくさんあります。

ガイドと

一緒に、真の東京ツウに近づいてみませんか？



昨年の
干支「巳」天位
作品名「竜」



昨年の
歌会始「和」天位
作品名「和琴」

作品募集 | 参加無料

令和7年 新春

飾り物展

新春を寿ぐ恒例行事「飾り物展」の作品を募集します。
新年の祝賀にふさわしい題材の作品をお待ちしています。

◇テーマ 干支「巳」又は歌会始お題「夢」

◇資格 市内の町内会、同好会、各種団体、市内在住の個人
◇応募 文化会館窓口で配布する応募用紙に必要事項を記入の上、12/24(火)までに郵送、FAX、文化会館窓口へ提出。WEBからの応募も可。



日時:令和7年1月17日(金)～19日(日)

午前10時～午後5時(最終日午後4時まで)

会場:文化会館3階講堂

飾り物展日程

ヤング
チャレンジ部門

高校生以下を対象とし、身近な道具で作る、若い感性あふれる作品を募集します。※「テーマ」と「ヤングチャレンジ部門」を明記してください。

「岡目(目)」

「私のお墓の前で泣かないで下さい。そこに私はいません。」という歌を聴いて「じゃお寺や坊さんはどうするの？」と清水ミチコが言ったとか、と南伸坊が言っていた。

この「千の風」になって『に対して「万の土になった」という歌のDVDを全国の墓石店が協賛して作った。今年も秋の彼岸が過ぎたが、皆さんはお墓参りをしましたか。年々墓仕舞いや仏壇仕舞いが増えて、無宗教の人も多いという。

選挙でも、支持する政党が特になくという無党派層の人が多い。不確実不透明の時代に、家族も社会も多様化していく。

今年我が家は、山の上にあった墓を下の平地に移して新しくした。山の小道に登りにくい年になったからだが、墓仕舞いはできなかつた。思い出が多すぎる。

私は「千の風」より「万の土」を選んだが、先行きはどうかかわからない。孫たちは「樹木葬もいいよ」なんて言っている。

「千の木」になるのか。

《ガンモン毛筆》

高山の文化を高めた人々 85

「茶道宗和流第十五世 森本花文宗匠を偲んで」

宗和流四常社

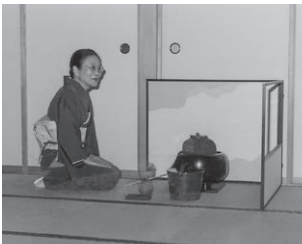
れ、本格的に取り組むように
なられました。茶道を通して、
日本の伝統文化や精神を深く
理解することで、茶道の持つ
精神性とその背景にある哲学
に感銘を受け、お茶の道を究
めることを決意されて、その
ことが人生における重要な転
機となったそうです。



喜寿祝の席にて

私たちは、稽古の際に「点
前にはありのままの自分が出
るものです。その人の人柄が
よく表れます」とよく言われ
ました。しかし、稽古を重ね
ることで、人間性が磨かれて
いくことも確かなことで「愚
直に稽古あるのみ」と、期待
を持って成長を見守ってくだ
さいました。

花文先生は、大変達筆な方
でしたが、四十歳を過ぎてか
ら「書道も茶道と通ずるとこ
ろが多い」と、学び始められ
たそうです。「うまく書こうと
すると無駄な力が入ってため。
自然体で無心になって書いた
字は、先生もほめてくださ
います。何事もまず稽古を重ね
ることが肝心で、剣道や柔道
も同じですが「道」がつくも
のに「近道」はないと思



栄樹宗匠追悼茶会
(昭和59年/櫻山八幡宮)

八幡宮境内

◇第二期 十一月十二日(火)
十一月二十四日(日)

文化会館ロビー

◇入場無料



たかやま

菊花展 開催

たかやま菊花会の恒例行
事、たかやま菊花展を開催し
ます。

毎年出品する熟練者と、菊
の初心者講座受講者が、春か
ら半年をかけて育てた多様な
菊を展示します。

秋の佳き日、ぜひ足をお運
びください。

【会場・会期】

◇第一期 十月二十六日(土)
十一月十日(日) 櫻山

ます」と言われ、日々精進さ
れていました。そして、掛け
軸や色紙をたくさん残されま
した。茶道では、こうしたら
お客様に喜んでお茶を飲んで
いただけるかを第一に考え、
床の掛け軸や花、お道具の一
つひとつに心を配ります。そ
の「取り合わせを大切に」と
教えを受けました。

昭和四十一年に宗和流十五世
を継承された時のお茶会では、
茶杓を記念品とされました。
その茶杓一本一本の全てに手を入
れられ、心を込めて箱書きされ
たそうです。高齢になられても
茶杓を削る楽しみを大切になさ
っていました。また五十歳を過
ぎてからは陶芸を楽しみ、お茶
碗や花入れを造られました。が、
その感性には驚かされるばかり
でした。それは、今まで多くの
茶会に参加され、多くのお道具
との出会いがあったからこそと
思います。残されたこうしたお
道具を「花文好み」として、後
世に伝えてまいります。

高山の宗和流茶道は、宗和
様の妹の嫁ぎ先である和泉陶
器藩小出三尹が師事し、その
後金森六代藩主頼岑に伝わり、
高山に定着しました。十三世
森本古泉宗匠の際、近衛家か
ら京で行われた宗和の茶式書
を賜り、また宗和流家元を預
り、家元となりました。金森
宗和公のお点前は、優雅で気
品があったことから、当時の

(一社)高山市文化協会加盟団体

文化協会後援 催事案内

写真クラブ・アート飛騨写真
展

◇日時 十月四日(金) 六
日(日) 午前九時～午後六時
(最終日午後四時まで)

◇会場 文化会館二階展示室

◇入場無料

飛騨考古学会 御母衣ダム報
告会

◇日時 十月十三日(日) 午
後一時～午後四時

◇会場 文化会館三階講堂

◇参加無料

飛友会カメキチ写真展

◇日時 十月二十五日(金)
二十七日(日) 午前九時

京では、公家の間で嗜むもの
として流行りましたが、武家
茶人らしさを併せ持つことが
特徴でしょう。

この雰囲気や佇まいを思い
起こすことがあります。平成
二十七年に、金森四代頼直公
三百五十回忌の法要が大陸寺
で行われました。この時、花
文先生は八十九歳になられて
いましたが、供茶を点てて献
じられました。先生のお点前
から、改めて宗和公の優雅で
気品のある武家茶人らしい雰
囲気を感じ取ることができ、
胸がいっぱいになったことを
覚えていきます。花文先生は宗
和流がますます栄え、絶える
ことなく後世に続いていくこ
とを切に願っておられました。

平成三十年一月二日、その
年の初釜のことを気になけな
がら、九十二歳でお亡くなり
になりました。



初釜・喜寿祝賀茶会(平成16年/相応院)

三十分～午後五時

◇会場 文化会館二階展示室

◇入場無料

高山市美術展覧会

◇日時 十一月一日(金) 四
日(月・祝) 午前九時～
午後五時(最終日午後四時
まで)

◇会場 文化会館二、四階

◇入場無料

T P C高山写真クラブ写真展

◇日時 十一月八日(金) 十
日(日) 午前九時～午後
六時(最終日午後五時まで)

◇会場 文化会館二階展示室

◇入場無料

市民吹奏楽団定期演奏会

◇日時 十一月十七日(日)

飛騨春慶 弦楽器出前 コンサート ご報告

昨年より開催し好評を博し
ている飛騨春慶弦楽器による
出前コンサートは、今年度も
七回開催し、延べ五百名を超
える市民の方にお聴きいただ
きました。

「これまでのコンサート」

●六月二日(日) 久々野大
西体育館コンサート
●六月二日(日) 文化会館
サンセットコンサート
●七月二十日(土) 飛騨家
具に座って聴く飛騨春慶弦楽
器四重奏(飛騨センター)
●七月二十日(土) 午後の

また、十二月二十七日(金)
十二時二十分より、金沢市役
所において開催されるランチ
タイムコンサートに参加しま
す。ご都合が合えば、こちら
もぜひご参加ください。



【あらすじ】 主人公は、27歳の放送作家の青年・森下昂。彼には、付き合って3年が
経つ結婚間近の恋人がいた。結婚式の準備に追われ、式で披露するための思い出
の写真をまとめていたある日。彼女は夜になっても帰ってこなかった…。そして
彼女の死後、不思議な出来事を体験する昂。切なくも愛おしい、追憶の日々とは？



上映日時・会場

<飛騨市文化交流センター>
◇11/30(土) ①午前10時～②午後1時～
<船津座>
◇12/1(日) ①午前10時～②午後1時～
<高山市民文化会館>
◇12/15(日) ①午前10時～②午後2時～
◇12/17(火) 午後6時30分～

チケット

料 金: 前売り1,300円、当日1,500円
(小・中・高校生500円/シニア割500円
障がい者割(付添1名同額)500円)
販売所: 前売り券は上映会場にて好評販売中

映画「君の忘れ方」 特別上映会

飛騨市と高山市でロケを行った新作映画「君の忘れ方」(出
演:坂東龍汰、西野七瀬 他)を、2025年正月の公開に先
駆けて、飛騨市と高山市で上映します。

午後二時

◇会場 文化会館大ホール

◇料金 前売り一般千五百円、高
校生以下五百円(当日各三百円増)

J O C ヤマハジュニアオリジ
ナルコンサート

◇日時 十二月一日(日) 午
後一時

◇会場 文化会館小ホール

◇入場無料

フェリーチェのクリスマスコ
ンサート

◇日時 十二月十五日(日)
午後六時三十分

◇会場 文化会館三階講堂

◇入場無料

第48回 飛騨文芸祭入賞者決まる

一般の部

◆文芸祭賞
短歌 政井 繁之(各務原市・旧河合村出身)
◆江夏美好賞
小説 木下喜代男(高山市三福寺町)
◆高山市長賞
戯曲 大下 大圓(高山市丹生川町)
児童文学 新岡 尚子(高山市片野町)
◆高山市議会議長賞
俳句 柴田 恭子(高山市片野町)
短歌 川上まなみ(飛騨市神岡町)
小説 シモジマ チガコ(高山市名田町)
◆高山市教育長賞
随筆 山本 真紀(高山市大洞町)
児童文学 松本 考司(高山市国府町)
◆一般社団法人高山市文化協会会長賞
俳句 奥田貴美子(高山市丹生川町)
俳句 竹本かほる(高山市新宮町)
俳句 片桐 栄子(岐阜町・下呂市出身)
小説 中田専太郎(高山市朝日町)
現代詩 細江 錠二(下呂市小坂町)
短歌 横山 清子(高山市千鳥町)
短歌 武藤 久美(高山市七日町)
短歌 清原 俊子(高山市昭和町)

青少年の部

◆青竜大賞
俳句 濱本 小羽(飛騨神岡高校2年)
◆青竜賞
短歌 井上 歩香(飛騨神岡高校3年)
短歌 中川 大智(吉城高校2年)
俳句 中島 聖音(飛騨神岡高校3年)
俳句 倉家 るみ(吉城高校3年)
俳句 門前 遙希(斐太高校2年) (順不同)

表彰式:令和7年1月1日(水・祝)

新年市民互礼会場にて(会場:ひだホテルプラザ)

※青少年の部の表彰は別途行います。

令和7年 新年市民互礼会のご案内

新年を祝う「市民互礼会」を次の通り開催します。市民の方なら
どなたでもご参加いただけます。各団体の新年の顔合わせ
も兼ねて、是非ご参加ください。
併せて、飛騨文芸祭・一般の部の表彰式を行います。文芸祭
にご応募いただいた皆様のご参加をお待ちしています。

◇日 時 令和7年1月1日(水・祝)午前11時～
◇会 場 ひだホテルプラザ
◇会 費 7,500円(予定)(芳名録代、記念品含む)
◇申込み 11月30日(土)までに、ハガキ、FAX又はWEBより
〒506-0053 高山市昭和町1-188-1(一社)高山市文化協会
(FAX) 0577-34-6877
(WEB申し込み)



バンド

ナビゲーター

柿家ホウ蔵

柿家八藏

柿家十八

柿家ホウ蔵プレゼント

ホウ蔵 まもなく

米寿記念爆笑演芸大会

来年米寿を迎える林家木久扇師匠をお迎えし、たくさんの芸人が普段あまり目にする事の無い様々な演芸を披露して、師匠の米寿をお祝います。

10/5 土 午後3時開演/午後2時30分開場
高山市民文化会館 大ホール

チケット料金(税込) 全席指定

プレイガイド

〔一般〕	3,000円
〔メセナメイト会員〕	2,500円
〔ジュニア(18歳以下)〕	500円

高山市民文化会館
飛騨市文化交流センター
下呂交流会館
チケットぴあ〈Pコード 528-406〉

ネット受付(特設ページより)
<https://www.takayama-bunka.org/wp6/20241005kikuou/>



チケット好評販売中



八神純子 キミの街へ 2024
~Share the moment with you~

八神純子の圧倒的な
歌と歌唱力を、
存分に味わっていただけ
る
ステージです。

演奏:宮本貴奈 (Piano)・竹中俊二 (Guitar)

演奏:宮本貴奈(Piano)・竹中俊二(Guitar)

10/28 月 午後7時開演 / 午後6時15分開場
高山市民文化会館 大ホール

チケット料金(税込) 全席指定

プレイガイド

S席	〔一般〕	4,000円
	〔メセナメイト会員〕	3,500円
	〔一般〕	3,000円

高山市民文化会館
飛騨市文化交流センター
下呂交流会館
チケットぴあ〈Pコード 276-938〉

〔ジュニア(18歳以下)〕
S席・A席共に……………500円
※未就学児入場不可

ネット受付(特設ページより)
<https://www.takayama-bunka.org/wp6/20241028vagami/>



チケット好評販売中

ワンコインシネマ

ワンコイン500円で映画を楽しめます！



ファミリーア

©2022「ファミリーア」製作委員会

ファミリーア

陶器職人・誠治のもとに、アルジェリアに赴任中の息子・学が婚約者ナディアを連れてやって来る。焼き物を継ぎたいと話す、誠治は反対。一方、在日ブラジル人の青年マルコスは、誠治に亡き父の姿を重ね、焼き物に興味を持つ。そんな中、学とナディアに悲劇が襲う。出演：役所広司、吉沢亮 他

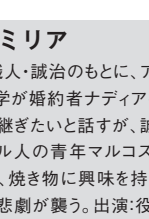
2022年(121分) 日本語音声・日本語字幕

11/1

金

①午後2時～
②午後7時～
(開場各回30分前)





メタモルフォーゼ

©2022「メタモルフォーゼの縁側」製作委員会

メタモルフォーゼの縁側

毎晩こっそりBL漫画を楽しんでいる女子高生・うららと、孤独に暮らす老婦人・雪。うららがアルバイトする本屋に雪がやって来る。BL漫画を手にとった雪は、男の子たちが繰り広げる恋物語に魅了される。二人は意気投合し、立場も年齢も超え友情を育んでいく。出演：芦田愛菜、宮本信子 他

2022年(118分) 日本語音声・字幕なし

12/21

土

①午前10時～
②午後2時～
(開場各回30分前)



高山市民文化会館 小ホール

全席自由

500円

プレイガイド

高山市民文化会館

ワンコインシネマ1回券(当日同額)

ワンコインシネマ共通チケット好評販売中

にゅうがわ

2024

爆笑寄席

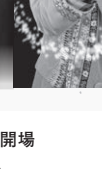


人間国宝
五街道雲助

上方落語
林家花丸



マジックパフォーマンス
魔法使い **アキット**



2023年に人間国宝に選ばれた落語家・五街道雲助と、上方落語の林家花丸の落語に加え、マジックパフォーマンスの魔法使いアキットが再び高山を訪れます。丹生川の街を笑いと驚きの渦に巻き込みます!

11/23 土祝 **丹生川文化ホール**

午後3時開演 / 午後2時30分開場

チケット料金(税込) 全席指定

[一般].....	3,500円
[メナメイト会員].....	3,000円
[ジュニア(18歳以下)].....	500円

※未就学児入場不可

プレイガイド

高山市民文化会館
丹生川文化ホール
チケットがぁ(Pコード 528-452)
ネット受付(特設ページより)
<https://www.takayama-bunka.org/wp6/20241123nyukawa/>

チケット好評販売中